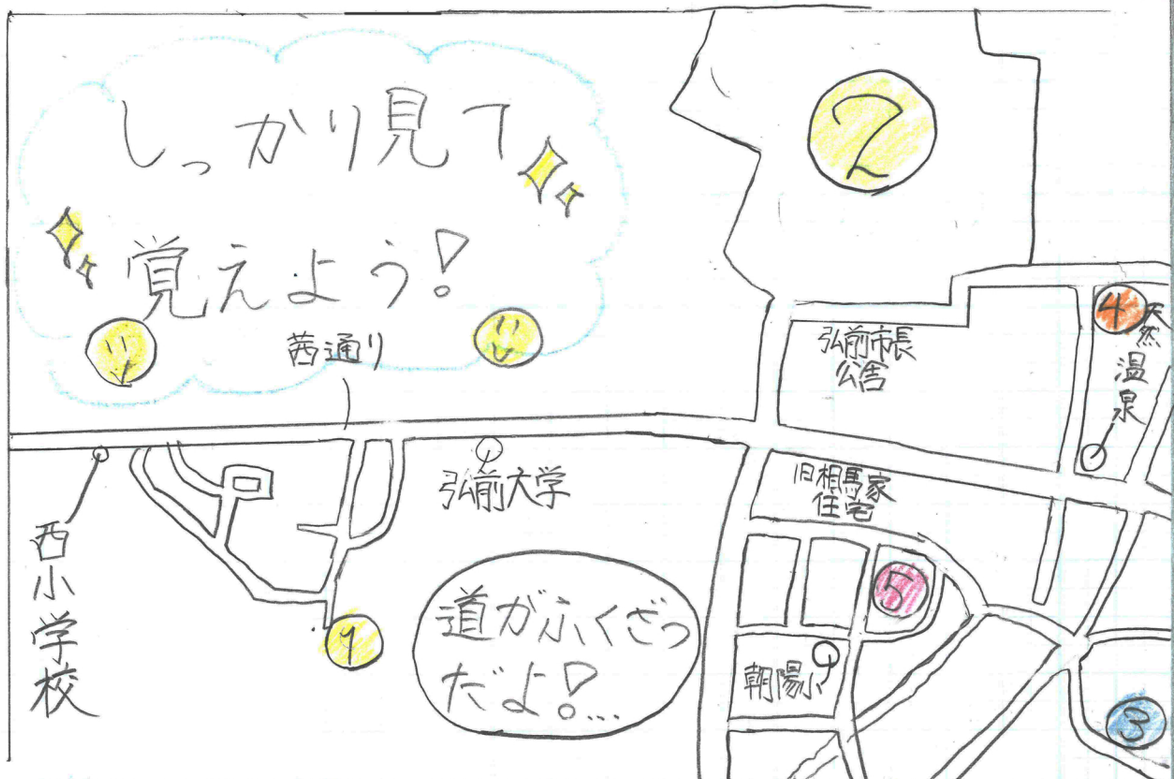
弘前市の　歴史的建造物　マップ!!



①長勝寺

長勝寺は、１５７８年に南部ケ沢に建立され、その後、光信のお寺として、現在の鰺ケ時代の１６１１年に現在の弘前市に移りました。長勝寺は、三門、本堂、庫裏(くり)の三カ所に分かれています。三門は、1627年に建てられ、高さは16.2m。すごいですね…。そして、本堂の中は、土を固めたものを地面にしているそうで、木の表面をなめらかにするようにつくったといわれ、平成20年に新しく直されたとのことです。また、庫裏(くり)は、大きなかやぶきの屋根が印象的な建物です。さらに、御影堂(みえいどう)という津軽為信の木像をちくために建てられたもので、津軽家霊屋という、殿様のお墓があったりします!!

三門

本堂

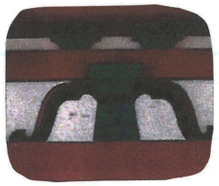
庫裏(くり)

②弘前城(弘前公園)

弘前城(弘前公園)は、弘前市民が絶対知っている有名なところです!弘前公園には、いくつもの門ややぐらがあります。その中でも、三の丸追手門と、二の丸南門が６０年ぶりの大規模工事を行いました。令和の修理は、屋根などにいたみが見られるとともに、耐震補強が必要となったことから行うもので、令和３年度から５年で修理する予定だそうです!大変そう…。さらに、現在は、弘前城本丸石垣修理を行っています!平成２７年に天守を曳家し、翌年から石垣の解体工事に着手して、約２００個の石が解体されたそうです。このような大規模な石垣修理は、１９４５年以来、約１００年ぶりの歴史的な工事になるそうです!すごすぎる…。また、令和４年までに北側の積直しが完成する予定で、令和６年までに南側積直し、令和７年に天守曳戻しをするそうです。しかも、その解体工事にあわせて行った発掘調査で、江戸時代に作られた埋没石垣や井戸跡などが発見されて、弘前城に新たな歴史が加わったんだそうです!やば…

③最勝院五重塔

最勝院五重塔は、１６６７年～１６６８年に建てられたと考えられています。高さはなんと３１.２mあるそうです。程ケ沢で、５階の幅が１階の幅の半分程度だねぇ…。さらに、１階の５かえるまたいたのでは…?」などと言われているそうです。ぜひ、行ってみて下さい!



④青森銀行記念館

青森銀行記念館は、1903年に完成し、第五十九銀行本店として、１９７５年に文化財に指定されていて、左右(すべて)重要文化財に調和よく建てられた建物です。修復工事を行っています。まず、こう見えても木で建てられていて、８５年に、壁のり、土戸くらを入れてぬりこめたりしたりします。また、堀江佐吉だそうです!外見も豪華ですが、中も豪華で、ぜひ、行ってみてください!

堀江佐吉

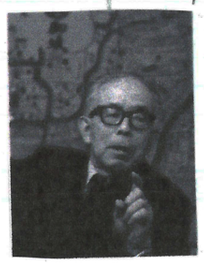
三の丸追手門（おおてもん）

二の丸南門（みなみもん）

石垣修理の様子

⑤木村産業研究所

木村産業研究所は、重要文化財のうちの１つであり、昭和７年に完成したそうです!しかも、この建物は、前川國男が初めて設計した建物です!そして、日本最古のモダニズム建築です。



前川國男

〈ふり返り〉

学習したことをマップで表して説明を詳しく書いたり、写真をつけたりして、自分なりに工夫をたくさんして学ぶことができたのでよかったです!